



# 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月7日

上場会社名 TOWA株式会社  
コード番号 6315 URL <https://www.towajapan.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 博和  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 中西 和彦  
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 075 - 692 - 0251

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	32,032	20.3	4,075	45.8	4,318	43.6	3,112	44.7
2023年3月期第3四半期	40,171	4.9	7,513	17.0	7,662	15.7	5,631	14.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,787百万円 (5.3%) 2023年3月期第3四半期 5,498百万円 (28.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	124.46	
2023年3月期第3四半期	225.14	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	77,744	51,897	66.8
2023年3月期	73,468	47,623	64.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 51,897百万円 2023年3月期 47,221百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		40.00	40.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	5.2	8,160	18.7	8,160	20.0	5,710	22.3	228.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	25,043,888 株	2023年3月期	25,033,238 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	45,078 株	2023年3月期	13,597 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	25,009,747 株	2023年3月期3Q	25,013,950 株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式が含まれております。また、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想等に関する詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 四半期決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧米によるインフレ抑制に向けた金融引き締め継続や中国不動産市場の不振により回復ペースが鈍化するなど、先行き不透明な状況が続きました。

半導体業界につきましては、PCやスマートフォンなどの民生品需要の落ち込みにより、関連する半導体需要の低迷が長引いています。一方、生成AIの普及に向け、超広帯域メモリ（HBM：High Bandwidth Memory）などサーバー向け投資は力強い需要が継続しており、今後も継続的な投資が期待されます。また、2024年は生成AI向けの積極的な投資の継続に加え、メモリ半導体を中心にPCやスマートフォンなど民生品向けの設備投資の回復も見込まれることから、さらなる半導体市場の拡大が予想されています。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、PCやスマートフォンなど民生品向けの売上が低調であることから、売上高は対前年同期比で減収となりました。利益につきましては、売上高の減少に伴い、各段階利益ともに対前年同期比で減益となったものの、当第3四半期におきましては、車載向けなど付加価値の高いトランスファ装置の売上増加やコンプレッション装置の売上比率の増加にともない、当第2四半期から利益率が改善いたしました。また、生成AI関連向けのコンプレッション装置は、予定通り当第3四半期から納入が始まり、第4四半期以降に納入が本格化していく見込みです。

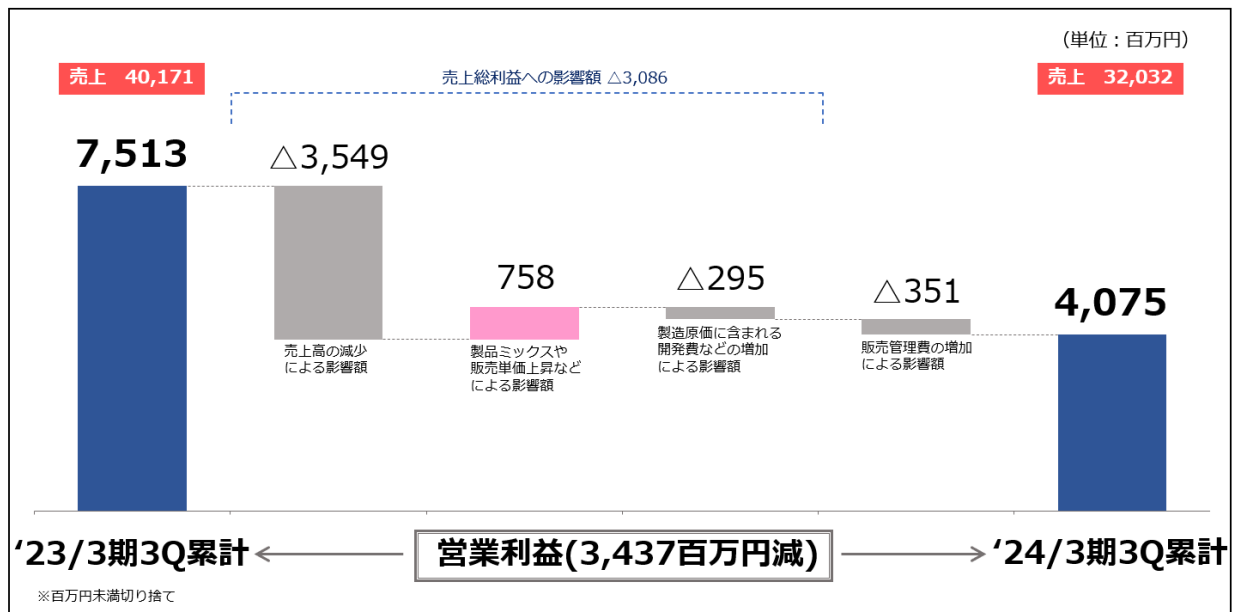
受注につきましては、引き続き、韓国における生成AI向けHBMの増産に向けた投資が堅調であったことに加え、中国において車載や通信用デバイス、メモリ半導体向けの投資が加速したことから、当第3四半期連結累計期間の受注高は402億46百万円（前年同期比48億87百万円、13.8%増）となり、当第3四半期末における受注残高は373億2百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりであります。

売上高	320億32百万円（前年同期比81億38百万円、20.3%減）
営業利益	40億75百万円（前年同期比34億37百万円、45.8%減）
経常利益	43億18百万円（前年同期比33億44百万円、43.6%減）
親会社株主に帰属する四半期純利益	31億12百万円（前年同期比25億18百万円、44.7%減）

当第3四半期連結累計期間の営業利益の主な増減要因（対前年同期）は次のとおりであります。

売上高の減少による影響額	35億49百万円減
製品ミックスや販売単価上昇などによる影響額	7億58百万円増
製造原価に含まれる開発費などの増加による影響額	2億95百万円減
販売管理費の増加による影響額	3億51百万円減



セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[半導体製造装置事業]

半導体製造装置事業における経営成績は、地政学的リスクの観点や車載用半導体需要の高まりから東南アジア地域での売上は堅調に推移いたしました。また、中国では半導体内製化に向けた投資の再加速により、受注・売上ともに回復傾向ではあるものの、台湾を中心に民生品向け投資の低迷が続いたことから、売上高は286億51百万円（前年同期比82億83百万円、22.4%減）となりました。利益につきましては、売上高の減少に伴い、営業利益36億29百万円（前年同期比34億57百万円、48.8%減）となりました。

[ファインプラスチック成形品事業]

ファインプラスチック成形品事業における経営成績は、コロナ終息により、医療分野での一般検査、診断、治療などの回復に伴い、成形品の需要が増加したことから、売上高16億24百万円（前年同期比1億97百万円、13.8%増）、営業利益3億53百万円（前年同期比79百万円、29.1%増）となりました。

[レーザ加工装置事業]

レーザ加工装置事業における経営成績は、開発体制の強化や事業拡大に向けた人件費の増加などにより、売上高は17億56百万円（前年同期比52百万円、2.9%減）、営業利益91百万円（前年同期比60百万円、39.7%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,547,017	18,689,948
受取手形及び売掛金	11,766,774	8,969,159
電子記録債権	1,201,865	420,440
商品及び製品	3,872,313	5,234,669
仕掛品	10,004,429	10,878,815
原材料及び貯蔵品	1,530,325	1,686,774
その他	1,040,268	1,575,256
貸倒引当金	△2,781	△2,120
流動資産合計	45,960,213	47,452,944
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,972,307	21,670,402
減価償却累計額	△12,280,703	△12,801,884
建物及び構築物 (純額)	8,691,604	8,868,517
機械装置及び運搬具	16,075,149	17,013,954
減価償却累計額	△10,707,731	△11,657,322
機械装置及び運搬具 (純額)	5,367,418	5,356,632
土地	5,205,569	5,271,301
リース資産	1,303,520	1,520,155
減価償却累計額	△295,608	△377,716
リース資産 (純額)	1,007,912	1,142,439
建設仮勘定	240,647	96,545
その他	4,490,065	4,698,814
減価償却累計額	△3,643,421	△3,877,102
その他 (純額)	846,644	821,711
有形固定資産合計	21,359,797	21,557,147
無形固定資産	1,162,199	1,294,107
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	381,509	418,705
その他	4,604,833	7,021,800
投資その他の資産	4,986,343	7,440,506
固定資産合計	27,508,339	30,291,761
資産合計	73,468,553	77,744,706

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,411,521	3,371,149
電子記録債務	46,368	64,684
短期借入金	9,400,000	9,400,000
1年内返済予定の長期借入金	1,930,000	1,740,000
未払法人税等	740,224	568,338
製品保証引当金	314,644	294,993
賞与引当金	983,530	605,478
役員賞与引当金	98,219	29,749
その他	3,823,255	4,159,901
流動負債合計	19,747,763	20,234,295
固定負債		
長期借入金	3,950,000	2,685,000
退職給付に係る負債	810,914	902,121
株式給付引当金	—	34,587
その他	1,336,621	1,990,878
固定負債合計	6,097,535	5,612,586
負債合計	25,845,298	25,846,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,942,950	8,955,671
資本剰余金	472,558	450,981
利益剰余金	32,916,324	35,028,253
自己株式	△13,436	△115,183
株主資本合計	42,318,396	44,319,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,312,590	3,963,380
為替換算調整勘定	2,570,638	3,605,364
退職給付に係る調整累計額	20,003	9,355
その他の包括利益累計額合計	4,903,232	7,578,100
非支配株主持分	401,624	—
純資産合計	47,623,254	51,897,824
負債純資産合計	73,468,553	77,744,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	40,171,401	32,032,987
売上原価	26,134,149	21,082,084
売上総利益	14,037,252	10,950,903
販売費及び一般管理費	6,523,901	6,875,304
営業利益	7,513,351	4,075,598
営業外収益		
受取利息	26,759	82,422
受取配当金	67,337	258,614
雑収入	149,632	173,925
営業外収益合計	243,729	514,962
営業外費用		
支払利息	52,022	53,858
為替差損	—	182,994
雑損失	42,428	35,569
営業外費用合計	94,450	272,422
経常利益	7,662,630	4,318,138
特別利益		
固定資産売却益	390	32,401
特別利益合計	390	32,401
特別損失		
固定資産売却損	5,042	—
固定資産除却損	6,327	5,383
特別損失合計	11,369	5,383
税金等調整前四半期純利益	7,651,651	4,345,155
法人税等	2,009,570	1,232,441
四半期純利益	5,642,080	3,112,714
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,530	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,631,550	3,112,714



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,642,080	3,112,714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△356,455	1,650,789
為替換算調整勘定	234,404	1,034,725
退職給付に係る調整額	△21,356	△10,648
その他の包括利益合計	△143,407	2,674,867
四半期包括利益	5,498,673	5,787,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,493,827	5,787,581
非支配株主に係る四半期包括利益	4,846	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。